

令和 3 年度第 9 回庁議提案  審議・報告・その他

提出 日：令和 3 年 8 月 3 日

担当部・課：産業部産業推進課〔内線 3 5 4 9〕

① 件 名
石巻市産業振興計画の策定について
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）
<p>【背景】</p> <p>平成 1 9 年 2 月に「石巻市産業振興プラン」（計画期間：平成 1 9 年度～平成 2 8 年度）を策定し、平成 2 8 年度に新計画を策定する必要があったが、震災により経済状況等が大きく変化したことから、「石巻市震災復興基本計画」（計画期間：平成 2 3 年度～平成 3 2 年度）に基づき施策を展開してきた。</p> <p>【目的】</p> <p>農林水産業や製造業、観光業など、多様な産業構造と港湾や漁港などの産業基盤が整った本市の特性を活かした産業の振興をはじめ、多様なニーズに対応できる就業環境の整備、地域企業の人材育成などを示した石巻市産業振興計画を策定するもの。</p>
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
<p>【根拠法令】</p> <p>なし</p> <p>【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：有・無〕 又は 〔個別計画との整合性〕】</p> <p>第 3 章 地域資源を活かして元気産業を創造するまち</p>
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
<p>令和 2 年 5 月～ 石巻市産業振興計画策定担当学会議開催（7 回）</p> <p>7 月～ 石巻市産業振興計画策定担当課長会議及び同本部会議開催（各 5 回）</p> <p>7 月～ 石巻市産業振興計画策定懇談会〔産業商工、水産、農林、観光の 4 部門〕（各 5 回）</p> <p>8 月 市内事業者（3 0 0 社：回収 1 6 4 社）及び市内在住の 1 5 歳～6 4 歳の男女（3, 0 0 0 名：回収 1, 0 2 4 名）へのアンケート調査の実施</p>
⑤ 主な内容
<p>1 将来像</p> <p>「多彩な人材が活躍できる、誇りと活気にあふれるまち」の実現と持続的な経済の発展を目指す。</p> <p>2 計画期間</p> <p>令和 3 年度～令和 1 2 年度（1 0 年間）</p> <p>ただし、社会情勢の変化等に対応するため、適宜、施策の改善に努める。</p> <p>3 施策の方向性</p> <p>各産業部門（産業商工、水産、農林、観光）に関する取組内容を示す。</p> <p>施策 1 賑わいと活気にあふれる商工業の振興</p> <p>施策 2 持続可能な漁業・水産加工業の振興</p> <p>施策 3 魅力的な農林畜産業の振興</p> <p>施策 4 地域資源を活かした観光事業の振興</p> <p>施策 5 企業誘致の推進と新たな産業の創出</p> <p>施策 6 未来の産業を担う人材の確保と育成</p>

<p>4 連携施策の方向性（戦略連携プロジェクト）</p> <p>本市の特性（優位性、劣位性など）とともに時代の潮流や本市を取り巻く社会経済情勢（外部環境のプラス要因、マイナス要因）などを踏まえて、本市の戦略的な方向性などを、SWOT分析手法を用いて整理し、それらの実現のために、各分野の枠を超えて「施策の方向性」で示す施策を束ねた。</p> <p>プロジェクト施策1 交流人口・関係人口拡大プロジェクト  プロジェクト施策2 新たな技術を活用した産業振興プロジェクト  プロジェクト施策3 強い農林水産業創造プロジェクト</p> <p>5 推進体制</p> <p>事業者、産業関連団体、産業支援機関、金融機関、教育研究機関、市民、国・県との連携・協働により、計画の推進を図る。</p> <p>※詳細は別紙のとおり</p>
<p>⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）</p> <p>計画を策定し、産業振興に資する施策に体系的に取り組むことで「多彩な人材が活躍できる、誇りと活気にあふれるまち」の実現と持続的な経済の発展が図られる。</p>
<p>⑦ 他の自治体の政策との比較検討</p> <p>大崎市：第2次大崎市産業振興計画（平成29年度～平成38年度）  ※その他、県内においては各産業分野別の計画となっている。</p>
<p>⑧ 今後の予定及び施行予定年月日</p> <p>令和3年9月中旬～下旬      パブリックコメント実施  10月下旬～11月      石巻市産業振興計画策定</p>
<p>⑨ その他</p>